

# 政策シート (政策名) 家庭や地域の力を活かした取り組みの推進

(予算費目名) 教育総務費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとづくり

## ◇政策の概要

・子供の成長の支援として学びや育ちの場を提供するとともに、保護者に対しては「家庭の教育力の重要性」を啓発し、子供の生活習慣・学習習慣の定着を図るもの。  
(平成28年度からコミュニティ・スクール推進事業に該当する政策を【園・学校や教師の力の向上】から【家庭や地域の力を活かした取り組みの推進】へ変更。)

## ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	669,217	800,833
決算	641,315	
人件費(A)	21,360	38,360
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	662,675	839,193

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
家庭教育講座実施校数	校	50	目標	10	25
			実績	14	
放課後児童会の定員	人	6700	目標	5,400	5700
			実績	5432	
コミュニティ・スクール実施校数	校	145	目標	-	4
			実績	-	

## ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

・子供の成長の支援として学びや育ちの場を提供するとともに、保護者に対しては「家庭の教育力の重要性」を啓発し、子供の生活習慣・学習習慣の定着を図るもの。

## ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

・家庭教育講座について、14校で計29講座を開催した。  
 ・放課後児童会の運営支援や施設整備により、子供の成長の支援として学びや育ちの場を提供した。  
 ・コミュニティ・スクールについては、平成28年度からの試行に向け、推進モデル校の選定を行った。  
 ・庁内関係各課からなる「構築検討プロジェクト・チーム」を設置し、はままつづくりネットワークセンターの目指す方向性や制度設計について協議するとともに、行政が持つ講座・人材情報を集約した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	コミュニティ・スクール推進事業	○	○			11,857	657	1.6				
2	(新規)はままつ人づくりネットワーク推進事業	○	○	○		9,970	2,970	1.0				
3	家庭地域教育力向上事業					1,016	316	0.1				
4	放課後児童会健全育成事業	○	○	○		816,350	796,890	2.3			1.2	
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						839,193	800,833	5.0			1.2	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) コミュニティ・スクール推進事業

## ◇事業目的・事業対象

地域・保護者・学校が連携し、地域とともにある学校づくりを目指すコミュニティ・スクール(学校運営協議会)を試行し、成果や課題の検証及び運営方法等の研究を行うもの。

## ◇事業の概要

- ・運営方法等の調査、研究
- ・推進モデル校の選定及び試行
- ・成果及び課題の検証

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	-	一般	自治事務(その他)		○		○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	242	657
	決算	106	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	106	657
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		1,400	11,200
人工	正規	0.2	1.6
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
コミュニティ・スクール実施校数				Ⅱ-2(2)ア	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	0	4	6	8	145
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・運営方法等の調査、研究
- ・推進モデル校の選定及び試行
- ・成果及び課題の検証

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・平成28年度からの試行に向け、推進モデル校の選定を行った。(萩丘小、富塚小、富塚西小、富塚中)
- ・試行にかかる制度設計を行った。
- ・学校と地域をつなぐ役割として、推進モデル校ごとに地域コーディネーターを配置するための制度設計を行った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・コミュニティ・スクールの試行に向けて、国の方針や他都市の先進事例等を収集・研究した。
- ・試行にかかる制度設計を行った。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・推進モデル校で学校運営協議会を実施することにより、保護者・地域との連携をより高めた学校運営を目指し検証していく。
- ・はままつ人づくりネットワークセンターとの一体的推進により、地域とともにある学校づくりの基盤整備を検証していく。
- ・地域コーディネーターの配置により、学校と地域をつなぐ役割の有用性を検証していく。
- ・推進モデル校での実施検証に伴う国庫補助金等の財源確保の可能性について研究し、対応していく。

・事業の分類

大分類  細分類

# 事業シート (事業名) (新規)はままつ人づくりネットワーク推進事業

## ◇事業目的・事業対象

第3次浜松市教育総合計画の教育理念の1つである「市民協働による人づくり」を推進するため、市民総がかりにより行政・企業・大学・NPO等が協働して子供たちのための講座や人材を提供する「はままつ人づくりネットワークセンター」を構築・運用するもの。

## ◇事業の概要

- 行政及び他団体が持つ講座・人材データの集約
- はままつ人づくりネットワークセンターの設置、データベースの構築及び運用
- 地域コーディネーターの配置

### 【重点戦略項目No.33】

- はままつ人づくりネットワークセンターの構築

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	-	一般	自治事務(その他)		○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算		2,970
	決算		
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源		2,970
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			7,000
人工	正規		1.0
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
はままつ人づくりネットワークセンターの構築				-	33
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	構築(制度設計)	構築・運用	継続運用	継続運用	継続運用
実績値	構築(制度設計)				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
保護者や地域の人がボランティアや外部講師として支援する授業の実施率(%)				II-2(2)ア	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	48	55		70	
実績値	49.5				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・行政が持つ講座・人材データの集約
- ・はままつ人づくりネットワークセンターの制度設計

【重点戦略項目No.33】

- ・はままつ人づくりネットワークセンターの構築

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・平成28年度のデータベース構築に向け、庁内関係各課からなる「構築検討プロジェクト・チーム」を設置し、はままつ人づくりネットワークセンターの目指す方向性や制度設計について協議した。
- ・はままつ人づくりネットワークセンターの制度設計にあたり、行政が持つ講座・人材情報を集約・検証した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・平成28年度のデータベース構築に向け、庁内関係各課からなる「構築検討プロジェクト・チーム」を設置し、はままつ人づくりネットワークセンターの目指す方向性や制度設計について協議した。
- ・はままつ人づくりネットワークセンターの制度設計にあたり、行政が持つ講座・人材情報を集約・検証した。
- ・他団体との連携事例として、企業や市民活動団体と協力し、小・中学校向け講座を実施した。(2種)
- ・地域コーディネーターの目指す役割について、他都市の先進事例を収集・研究した。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・はままつ人づくりネットワークセンターの構築に向けて、関係各課や他団体との連携が可能な素材について、さらなる研究を行っていく。また、双方向機能を目指したデータベースを外部委託していく。
- ・はままつ人づくりネットワークセンターの周知を積極的に行い、学校の教育活動等への活用に生かせるようにしていく。
- ・地域コーディネーターの有用性を検証し、さらなる制度設計を図っていく。

・事業の分類

大分類  細分類

## 補助シート (事業名) (新規)はままつ人づくりネットワーク推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育ニーズの把握</li> <li>・関係課との情報共有 (庁内PTの設置、協議)</li> <li>・制度設計</li> <li>・設置準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座、人材情報の集約</li> <li>・データベースの構築</li> <li>・教育プログラムの開発</li> <li>・センターの設置、運用</li> <li>・地域コーディネーターの配置、検証</li> <li>・運用の検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運用の拡充</li> <li>・教育プログラムの開発</li> <li>・地域コーディネーターの配置</li> <li>・事業の検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運用の拡充</li> <li>・教育プログラムの開発</li> <li>・地域コーディネーターの配置</li> <li>・事業の検証</li> </ul>

# 事業シート (事業名) 家庭地域教育力向上事業

## ◇事業目的・事業対象

小学校の初期段階の子供に規則正しい生活習慣を身につけさせ、就学以降の学習意欲や学習習慣の確立に繋げるため、「家庭の教育力の重要性」を小学1年生等の保護者に対して啓発し、子供の生活習慣・学習習慣の定着を図るもの。

## ◇事業の概要

- ・事業の周知及び開催に向けた学校等との調整
- ・講座メニューの設定及び講師の選定
- ・講座の実施及び効果等の検証
- ・次年度に向けての制度設計

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	322	316
	決算	270	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	270	316
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
家庭教育講座実施校数(校)				-	-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	10	25			50
実績値	14				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

## ◇平成27年度の事業評価

## ・平成27年度の事業の概要

- ・事業の周知及び開催に向けた学校等との調整
- ・講座メニューの設定及び講師の選定
- ・講座の実施及び効果等の検証
- ・次年度に向けての制度設計

## ・事業の成果と課題

## 指標の達成度

- ・事業の目的や事務手順等を示した実施要綱を制定した。
- ・想定よりも多くの小学校から実施希望があり、14校において計29講座開催した。
- ・家庭教育に必要とされる「子育て」「しつけ」「食育」等に精通する講師を実施校へ派遣した。

## ・事業の改善と見直し

## 実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工 

- ・実施要綱を制定することで、第3次浜松市教育総合計画に掲げる「家庭の教育力向上」の考え方を明確化した。
- ・家庭教育講座のラインナップとして、「子育て」「しつけ」「食育」等に精通した講師を多数確保した。(講師メニューの設定)
- ・家庭教育講座を受講した保護者へのアンケートを実施・集約することで、事業効果を確認するとともに、家庭教育に対する保護者のニーズや課題等を分析した。

## 今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工 

- ・学校や保護者アンケート等によって得られた「家庭教育の重要性」を参考に、今後も講座実施校を拡大しながら全小学校への  
の  
共通認識を深めていく。
- ・はままつ人づくりネットワークセンターへの登録・連携により、教育プログラムの開発及び新たな人材の確保に努めていく。
- ・小学1年生だけではなく、他の学齢期に必要な家庭教育のあり方等を調査・研究していく。

## ・事業の分類

大分類 細分類

# 事業シート (事業名) 放課後児童会健全育成事業

## ◇事業目的・事業対象

昼間保護者が家庭にいない子どもたちに対し、放課後や長期休業中に家庭にかわる生活や遊びの場を提供し、心身共に健全に育つことを支援する。

## ◇事業の概要

### 放課後児童会運営支援事業

・放課後児童会育成会等への運営費補助やNPO法人等への業務委託により放課後児童の健全育成を図る。

### 放課後児童会施設整備事業

・利用ニーズが高い小学校や施設が老朽化した小学校において、専用施設の新築工事を行い、待機児童の解消や児童の安全確保を図る。

### 【重点戦略項目No.27】

・放課後児童会の拡充

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S42	—	一般会計	自治事務	児童福祉法	○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	668,653	796,890
	決算	640,939	
	国・県支出	409,367	472,765
	市債		
	その他	3,000	
	一般財源	228,572	324,125
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		19,260	19,460
人工	正規	2.3	2.3
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	1.0	
	非常勤	0.2	1.2

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
放課後児童会の定員増数(累計)(人)				—	27
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	400人増	700人増	1,400人増	1,400人増	1,400人増
実績値	300人増				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
入会対象の拡大					27
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	6年生まで	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
実績値	6年生まで				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
放課後児童会の開所時間					27
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	18:30まで	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
実績値	一部実施				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
待機児童数				Ⅱ-1(3)ア	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	758	503	95		0
実績値	311				

平成28年度

(管理番号)  
02 02 06 01 05101000

(担当課)  
教育総務課

(責任者)  
金島 徹

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

## ◇平成27年度の事業評価

### ・平成27年度の事業の概要

#### 放課後児童会運営支援事業

- ・放課後児童会育成会等への運営費補助やNPO法人等への業務委託により放課後児童の健全育成を図る。
- ・類似放課後児童クラブ助成事業[決算3,652千円(うち前年度繰越3,652千円)]

#### 放課後児童会施設整備事業

- ・利用ニーズが高い小学校や施設が老朽化した小学校において、専用施設の新築工事を行い、待機児童の解消や児童の安全確保を図る。

#### 【重点戦略項目No.27】

- ・放課後児童会の拡充

### ・事業の成果と課題

#### 指標の達成度

計画通り

#### 放課後児童会運営支援事業

- ・放課後児童会120箇所(補助94、委託26)の運営支援。
- ・類似放課後児童クラブ8団体への運営費補助

#### 放課後児童会施設整備事業

- ・学校敷地内への専用施設建設 2箇所

### ・事業の改善と見直し

#### 実施結果

大項目 改善 小項目 国・県補助金 / 事業費 現状 人工 現状

- ・子ども・子育て支援視線制度施行(H27. 4月～)に伴い、放課後児童健全育成事業に対する補助金の大都市特例が廃止され、県補助金の交付を受け事業を実施した。

#### 今後の方向性

大項目 改善 小項目 一部委託 / 受益者負担 事業費 現状 人工 現状

- ・合併時の調整方針により地域の実情に応じた運営方式や利用者負担となっている。
- ・子ども・子育て支援視線制度施行(H27. 4月～)に伴う関係法令の改正や利用ニーズの増加、事業に携わる人材の不足等社会情勢の変化を踏まえ、運営方式の統一に向けた見直しを行う。

### ・事業の分類

大分類 事業推進

細分類 教育支援・推進

## 補助シート (事業名) 放課後児童会健全育成事業

### ◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
27	・運営支援 ・施設整備 (400人の定員増)	・運営支援 ・施設整備 (500人の定員増)	・運営支援 ・施設整備 (300人の定員増)	・運営支援 ・施設整備 (200人の定員増)

# 政策シート (政策名) 家庭や地域の力を活かした取り組みの推進

(予算費目名) 教育指導費

(総合計画体系)

「分野」 子育て・教育

30年後の姿 地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標

- 子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

◆基本政策 市民協働による未来創造へのひとつくり

## ◇政策の概要

学校と家庭との連携を密にし、家庭教育及びPTA活動の充実及び児童生徒の健全育成を図るため、浜松市PTA連絡協議会が実施する活動について助成する。

## ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	1,282	1,282
決算	1,282	
人件費(A)	700	700
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,982	1,982

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
PTA関係研修会対象者参加率	%	98	目標	95	96
			実績	95	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

## ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

学校と家庭との連携を密にし、家庭教育及びPTA活動の充実及び児童生徒の健全育成を図るため、浜松市PTA連絡協議会に事業を委託する。

## ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

学校と家庭との連携を密にし、家庭教育及びPTA活動の充実及び児童生徒の健全育成を図るため、浜松市PTA連絡協議会に事業を委託した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	PTA指導者等研修事業				○	1,982	1,282	0.1				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						1,982	1,282	0.1				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) PTA指導者等研修事業

## ◇事業目的・事業対象

【事業目的】 児童生徒の健全育成が図られる地域社会を築くため、PTAにおいて指導的な役割を担う人材の育成やPTA会員の資質向上を目的とした実践活動を行う。  
 【事業対象】 市立小・中学校PTA会員

## ◇事業の概要

学校と家庭との連携を密にし、家庭教育及びPTA活動の充実及び児童生徒の健全育成を図るため、浜松市PTA連絡協議会が実施する活動について助成する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S58		一般会計	自治事務(その他)	教育基本法	-	-	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	1,282	1,282
	決算	1,282	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	1,282	1,282
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標 (H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
研修会対象者参加率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	95	96			98
実績値	95				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
02 02 06 02 05110000

(担当課)  
指導課

(責任者)  
梅林 秀弘

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・PTA活動における指導的な立場になる者や会員を対象に、講演会やグループワーク等の研修を実施する。
- ・中学校区ごとにPTAが地域と連携し、子育てに関する研修会を開催する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・PTA活動における指導的な立場になる者や会員を対象に、講演会やグループワーク等の研修を実施した。
- ・中学校区ごとにPTAが地域と連携し、子育てに関する研修会を開催した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 委託・指定管理 / - 事業費 現状 人工 現状

今後の方向性

大項目 改善 小項目 協働・助成 / 条例・要綱等 事業費 現状 人工 現状

事業の進め方を委託方式から補助方式に変更していく。

・事業の分類

大分類 事業推進

細分類 人材育成